

多治米小学校 研究構想図

学校教育目標



自ら考え学び合い 挑戦し続ける子



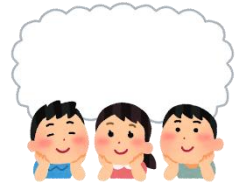
【児童の実態】

- ・多くの児童が「学校が楽しい」「学びが面白い」と感じている。
- ・言葉の理解や表現すること、数の理解に課題がある。

～全国学力調査結果より～

国語 言葉の獲得と拡張が十分にできていないため、必要な情報を読み取り、整理し、その関係性を捉えることが難しい。

算数 問題場面を把握し、数量関係を捉え、問題の解決方法や式、算数用語を用いて説明することが難しい。



【研究テーマ】

子どもとともに創り出す「深い学び」の創造
～一人一人の学びを促す教師の役割～

授業づくり



授業



教育活動全般



見取りと見通し

○教材研究

⇒学習指導要領をもとに学ぶべき
内容の明確化

○カリキュラムマネジメント

⇒カリキュラムマップを活用し、
他教科・他学年の内容等を把握
⇒教科横断的な学習による活用

○事前研

⇒学習指導要領をもとにみんなで
教材研究を行い、児童と共に創り
たい学びについて検討

○事後研

⇒「一人一人がどのように学んでい
たのか、何につまずいていたの
か」など、一人一人の個に焦点を
あて、協議
⇒評価からさらなる授業改善

「わかった!」「できた!」のために…

- 生活経験に結びついた題材
- 子どもに問いをもたせる4つの
ズレ⇒めあて
- 解決への見通し・イメージをも
たせる指導
- 体感を伴った数量感覚を養う
算数的活動
- 算数用語・図を使って自分の
考えを表現
- 積み上げのある学び合い
- めあてと対応したまとめ
- 適応問題の設定
- 振り返り

○帯タイムによる基礎学力の定着

【火曜】言葉タイム

→言葉の獲得・拡張

【月曜・水曜・金曜】計算タイム

→計算問題チャレンジ

学期1回程度、計算まとめテ
ストを実施

【水曜】漢字タイム

→漢字の活用やミニテスト

○朝読書

○本に親しむきっかけづくり

・図書館運営委員会

・図書委員会活動の充実

・先生による本紹介

・【第1・3金曜】読み聞かせ

(地域・保護者ボランティア)

土台となる学級経営